

文化大學辦理 113 學年度「高中學生預修大學第二外語課程專班」 招生簡章

課程優勢與預期效益：

- (1) 由合作大學派遣專業老師授課。
- (2) 參加課程取得學分證明後，日後就讀大學最多可抵免相關課程八學分。
- (3) 學費由教育部補助，學生僅須負擔教材費。
- (4) 檢定通過者，教育部全額補助報名費。
- (5) 密集式語言學習，可於一年內奠定日語基礎。

1. 本計畫依據教育部國民及學前教育署「補助大學辦理高級中等學校學生預修大學第二外語課程要點」辦理。
2. 報名資格：陽明、明倫高中在學學生(高一至高三皆可)。
3. 報名方式：請直接向 陽明高中 課務組組長。
4. **報名網址**: <https://forms.gle/WbvSVdbtcVU2dPwc7>
5. 報名日期：113 年 7 月 15 日至 9 月 9 日，額滿為止。視報名情況決定是否開放第二階段報名。
6. 每班人數：15~20 人為限，人數超出時進行日語初級能力測驗，擇優錄取。
7. 上課時間及地點：113 年 9 月 12 日(暫定)開始，每星期四 17:00 至 20:30 陽明高中上課。
8. 授課教師：文化大學日文系 涂玉璽 副教授，02-28610511 轉 23132。
9. 修取學分或參加證明：課程修完並經考試測驗後，由授課教師參照以下原則，綜合評量學分或參加證明之授予。
 - (1) 出席率達四分之三且評量成績達標準者，由文化大學開立學分證明，可用於日後其他大學所開設日語相關課程時予以抵免(最多八學分)。然抵免辦法仍須依照各大學之規定。
 - (2) 評量成績雖未達標準但出席率達四分之三者，由文化大學日文系開立參加證明，可用於學習歷程檔案以供日後推甄加分之用。
10. 學費：**免學費**(學生僅負擔教材費用，教材由授課教師決定)
11. 語言檢定：**選修此課程之學生者均必須報考國內檢測(SFLPT)。(自費報考；檢定通過者，教育部全額補助報名費)**
12. 日語檢測規定內容如下：
 - (1) 檢定類型：日本語能力檢定(國外檢測及國內檢測)
(國外檢測：<https://www.jlpt.tw/index.aspx>，國內檢測：https://www.lttc.ntu.edu.tw/SFLPT_news.aspx)
 - (2) 檢定時間：國外檢測：日檢每年 7 月/12 月，JLPT；國內檢測：日檢 SFLPT(每年 5 月)
 - (3) 檢定報名方式：以個人身分或團體報名。
 - (4) 檢定標準：國外：以通過 N5、N4(初階)為目標，國內：以通過 SFLPT-Basic A1、A2 為目標。如下表：

檢定類型	國外檢測		國內檢測		
檢定時間	每年 7 月、12 月場次			每年 5 月	
檢定報名方式	以個人身分進行網路報名 (※可自由報考)			個人報考或團體送考皆可 (※選修此課程之學生者均必須報考)	
檢定標準	通過 N5、N4(初階)為目標				通過 SFLPT-Basic A1、A2 為目標
	SFLPT-Basicの各試験科目の得点範囲は0-40點で、3科目総合得点は120點となり、A1-A2ともに合格基準が設けられています。各レベルの能力記述及び認定基準は下記の通りです。				
	レベル		能力記述		認定基準
	A2		日常生活で直接自分につながるのある語句や表現（個人情報、家族情報、周囲の環境、自分の経験、買い物、仕事など）を理解し、用いることができる。熟知している日々繰り返し行なうような事項について、簡単な用語で表現できる。		総合得点が90點以上
	A1		日常生活でよく使われる簡単なごく基本的な語彙や表現（個人的情報、どこに住んでいるか、誰と知り合いか、持ち物など）は理解し、用いることができる。		各試験科目の基準点が13點で、総合得点が60點以上
	級数		分項成績		
	得分範囲		通過標準		
	N1		0-180 100		
	N2		0-180 90		
	N3		0-180 95		
級数		言語知識（文字・語彙・文法）・読解		聴解	
得分範囲		通過標準			
N4		0-180 90			
N5		0-180 80			

SFLPT-Basic 各試驗科目的得點範圍是 0-40 點，3 科目總得點是 120 點，A1-A2 ともに合格基準が設けられています。
各レベルの能力記述及び認定基準は下記の通りです。

レベル	能力記述	認定基準
A2	日常生活で直接自分につながるのある語句や表現(個人情報、家族情報、周囲の環境、自分の経験、買い物、仕事など)を理解し、用いることができる。熟知している日々繰り返して行なうような事項について、簡単な用語で表現できる。	総合得点が96以上
A1	日常生活でよく使われる簡単なごく基本的な語彙や表現(個人的情報、どこに住んでいるか、誰と知り合い、持ち物など)は理解し、用いることができる。	各試験科目の基準点が13点で、総合得点が60以上